

2007 年度 小委員会活動成果報告

(2008 年 2 月 12 日作成)

小委員会名	建築教育アウトリーチ小委員会	主 査 名：三輪律江 就任年月：2007 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	建築教育委員会	委員長名：稲葉武司 主 査 名：
設 置 期 間	2007 年 4 月 ~ 2011 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	・建築学会の教育貢献活動の在り方の課題・問題について、「建築学」という専門教育が社会とのつながりをどうすべきか、社会に還元する在り方など、「建築教育」「地域交流・地域貢献」等の視点からの調査研究	
委員構成 (委員名(所属))	委員公募の有無：無	
	主査：三輪律江(横浜国大) 幹事：藤岡泰寛(横浜国大) 委員：小松 尚(名古屋大) 宇野勇治(愛知産大) 高橋 潤(明治大・高橋潤建築設計事務所) 鈴木 明(神戸芸工大)	
設置 WG (WG 名：目的)	なし	
2007 年度予算	150,000 円	ホームページ公開の有無：なし 委員会 HP アドレス：作成準備中

項 目	自己評価
委員会開催数	2 回(年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	なし
講習会	参加者数 名
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	1.(名称) なし 名 参加者数
	2.(名称) なし (資料名) 参加者数 名 (資料名)
大会研究集会	参加者数 名
対外的意見表明・パブリックコメント等	なし
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1.今年度は立ち上がり期として活動し、特に国内の「地域 - 子ども・社会等への教育プログラム」についての情報収集に向けた作業を開始した。 2. 3.
委員会活動の問題点・課題	1.一般から利用されるホームページの作成と、刊行物も含めた活動成果の公表 2. 3.

*小委員会活動成果報告書は本書式を基本とする。ただし、それぞれの本委員会において活動実績を報告する共通

項目があれば、最下段に項目を追加して記述してもよい。